

名古屋市の2018年度予算案

各局が新規施策の予算を要求 (11月21日)

経常的事業以外の新規事業など要求

名古屋市は、「予算編成の透明性の確保と市民意見の予算への反映に関する条例」に基づき、2018年度予算編成過程を公開しています。11月21日、新年度予算に対する各局要求が示されました。

予算編成方針で示された予算配分のうち、一般財源70億円を使った「政策的な判断が必要な事業」として各局から要求された1042億円の306事業（うち一般財源133億円）と、各局が配分された財源の中で行う新規・拡充事業37件、廃止・縮小事業8件、手数料の改定4件などが示されています。

今後、財政局案で絞り込みが行われ、1月の市長査定のもの、2月初旬に予算草案として示される予定です。

要求内容は名古屋市のホームページで見られます。

(<http://www.city.nagoya.jp/zaisei/page/0000099534.html>)

12月20日まで意見募集中です

「予算編成過程の公開」では広く市民の意見を募集しています。12月20日(水)までに、郵送、ファックス又は電子メールで住所・氏名・事項名等を記載して、事項ごとに意見を出すことができます。

- ・郵送：〒460-8508 (住所記入不要)
名古屋市財政局財政部財政課
- ・ファックス：052-972-4120
- ・電子メール：a2312@zaisei.city.nagoya.1g.jp

*水道・交通・病院の企業局は別アドレスです。

政策的な判断が必要な臨時・政策経費での要求額
(単位: 億円。括弧書きは一般財源)

区分	2017年度予算額	2018年度要求額	項目数
会計室	2.67 (2.67)	2.08 (2.08)	2
防災危機管理局	4.51 (1.72)	3.71 (1.16)	15
市長室	- (-)	- (-)	-
総務局	9.59 (1.18)	4.65 (3.04)	12
財政局	27.88 0.67)	33.87 (4.00)	8
市民経済局	745.85 (6.55)	753.25 (12.10)	33
観光文化交流局	9.81 (5.80)	30.99 (16.80)	49
環境局	3.36 (1.39)	5.05 (4.00)	15
健康福祉局	17.59 (8.66)	22.31 (13.47)	27
子ども青少年局	47.28 (11.67)	46.87 (12.39)	27
住宅都市局	17.76 (8.01)	24.51 (10.27)	23
緑政土木局	25.59 (6.87)	30.50 (15.76)	17
消防局	10.27 (2.08)	15.65 (2.56)	14
教育委員会	18.38 (10.09)	68.87 (35.55)	64
合計	940.54 (67.34)	1,042.31 (133.18)	306

・各局に配分される経常経費などの予算とは別枠。
・収支見通しで保留した70億円の一般財源が財源。

新堀川のヘドロ除去をはじめ、天守閣木造復元や名古屋駅周辺開発など要求

各局が出した主な要求項目を紹介します。

- ・元号変更に伴各局のコンピューターシステムの改修
 - ・議会報告会の開催・市会だよりの例月化
 - ・ランス市の歴史まちづくりの調査と報告会
 - ・名古屋城周辺の除草や清掃を強化する1億8千万円
 - ・天守閣木造復元の機運醸成と寄付募集に1億円
 - ・燃料電池車の普及のための調査
 - ・民間特別養護老人ホームの新設補助2か所
 - ・保育料滞納への債権管理体制を4人から22人に強化
 - ・留守家庭児童育成会の事務職員配置に助成
 - ・名古屋駅周辺まちづくりの推進・ターミナル機能の強化に約4億円
 - ・新堀川の悪臭対策でヘドロ除去など3億4千万円
 - ・東山動物園にレッサーパンダ舎
 - ・庄内緑地にスケートボード場
 - ・学校司書の配置を16校から80校に
 - ・企業の第1戦で活躍できる人材養成に高校に新学科等
 - ・名古屋お宝発見大作戦に1億2千万円
 - ・南京市友好都市提携40周年記念事業
- など。今後の査定で予算化が決まります。

2018年度予算編成の予算配分の考え方

一般会計収支見通し
(単位: 億円)

- ①経常経費
- ②経常化している政策経費
- ③法定事業債務負担行為等経費
- ④臨時・政策経費必要額

特定財源 (国庫補助金など)	特定財源 (国庫補助金など)	特定財源
一般財源 (市税収入など) 2,329億円	一般財源 (市税収入など) 4,688億円	一般財源 70億円
↓ 圧縮 2,297億円		
行財政改革 32億円		

区分	2017 予算	2018 見込み	
歳入	市税	5,111	5,650
	減税額	△117	△119
	市債	776	965
	その他	5,825	5,477
計	11,712	12,097	
歳出	人件費	2,628	2,658
	扶助費	2,988	3,045
	公債費	1,287	1,288
	投資的経費	902	1,249
その他	3,907	3,919	
計	11,712	12,159	
差引収支	-	△67	

経費圧縮の考え方 (行財政改革の取り組みなど)
・人件費…計画的な定員管理等による削減額
・扶助費、維持補修費…圧縮なし
・貸付金…△5% (2017△5%、2016△5%)
・投資的経費、物件費 補助費等…△10%
(いずれも2017や2016と変わらず)